

2020年5月26日

各位

不動産投資信託証券発行者名 大和証券リビング投資法人  
 東京都中央区銀座六丁目2番1号  
 代表者名 執行役員 正田 郁夫  
 (コード番号:8986)  
 資産運用会社名 大和リアル・エステート・アセット・マネジメント株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 福島 寿雄  
 問い合わせ先 コーポレート本部 部長 千葉 貴志  
 Tel. 03-6757-9680

## 資金の借換えに関するお知らせ

大和証券リビング投資法人(以下「本投資法人」といいます。)は、本日付で、下記の通り、1,500百万円の借換え(以下「本件リファイナンス」といいます。)を決定しましたので、お知らせします。

### 記

#### I. 本件リファイナンス

##### 1. 資金の借入れ

###### (1) 借入れの理由

2020年5月29日に返済期日を迎える借入金1,500百万円の返済資金に充当するためです。

###### (2) 借入れの内容

本投資法人は、上記の返済期日に既存取引金融機関から1,500百万円の借入れを行います。

① 借入先	株式会社みずほ銀行
② 借入金額	500百万円
③ 借入予定日	2020年5月29日
④ 返済期日	2028年5月31日
⑤ 利払日	2020年8月31日を初回とし、以降、各年の2月、5月、8月及び11月に各末日並びに満期日(但し、同日が営業日でない場合には翌営業日、翌営業日が翌月となる場合には直前の営業日)
⑥ 利率	基準金利(全銀協3ヶ月日本円TIBOR)+0.4825%
⑦ 借入方法	上記①記載の借入先と2020年5月26日付「個別金銭消費貸借契約」による借入れ
⑧ 返済方法	期日一括返済
⑨ 担保	無担保・無保証

上記のローンについて、各利払日に支払う利息の計算期間に適用する基準金利は、直前の利払日の2営業日前における全銀協3ヶ月日本円TIBORとなります。今後、本件借入れに関する金利決定のお知らせはいたしません。なお、全銀協3ヶ月日本円TIBORについては、一般社団法人全銀協TIBOR運営機関のホームページ(<http://www.jbatibor.or.jp/rate/>)で御確認いただけます。

① 借入先	みずほ信託銀行株式会社
② 借入金額	500百万円
③ 借入予定日	2020年5月29日
④ 返済期日	2025年5月30日
⑤ 利払日	2020年8月31日を初回とし、以降、各年の2月、5月、8月及び11月に各末日並びに満期日(但し、同日が営業日でない場合には翌営業日、翌営業日が翌月となる場合には直前

# 大和証券リビング投資法人

Daiwa Securities Living Investment Corporation

	の営業日)
⑥ 利率	基準金利(全銀協3ヶ月日本円TIBOR) + 0.3500%
⑦ 借入方法	上記①記載の借入先と2020年5月26日付「個別金銭消費貸借契約」による借入れ
⑧ 返済方法	期日一括返済
⑨ 担保	無担保・無保証

① 借入先	株式会社武蔵野銀行
② 借入金額	500百万円
③ 借入予定日	2020年5月29日
④ 返済期日	2025年5月30日
⑤ 利払日	2020年8月31日を初回とし、以降、各年の2月、5月、8月及び11月に各末日並びに満期日(但し、同日が営業日でない場合には翌営業日、翌営業日が翌月となる場合には直前の営業日)
⑥ 利率	基準金利(全銀協3ヶ月日本円TIBOR) + 0.3500%
⑦ 借入方法	上記①記載の借入先と2020年5月26日付「個別金銭消費貸借契約」による借入れ
⑧ 返済方法	期日一括返済
⑨ 担保	無担保・無保証

## 2. 契約締結日

2020年5月26日

## II. 本件リファイナンス実行前後の借入金等の状況

(単位:百万円)

	本件リファイナンス 実行前 (2020年5月28日)	本件リファイナンス 実行後 (2020年5月29日)	増減
短期借入金(注1)	2,000	2,000	-
長期借入金(注1)	138,887	138,887	-
(うち1年以内返済期限到来分) (注2)	16,663	15,163	▲ 1,500
借入金合計	140,887	140,887	-
投資法人債	11,800	11,800	-
有利子負債合計	152,687	152,687	-

(注1) 短期借入金とは借入日から返済日までの期間(借入期間)が1年以内のものをいい、長期借入金とは借入期間が1年超のものをいいます。

(注2) 長期借入金のうち1年以内返済期限到来分とは、上記各時点から1年以内に返済期限が到来する長期借入金をいいます。

## III. 今後の見通し

本件リファイナンスによる2020年9月期(2020年4月1日～2020年9月30日)及び2021年3月期(2020年10月1日～2021年3月31日)の運用状況への影響は軽微であり、運用状況の予想への影響はありません。

## IV. その他

本件リファイナンスに係るリスクにつきましては、2019年12月19日提出の第27期有価証券報告書における「投資リスク」から重要な変更はありません。

以上